

大好評につき第2弾！

現任教頭先生が描く わかりやすくするための教育書



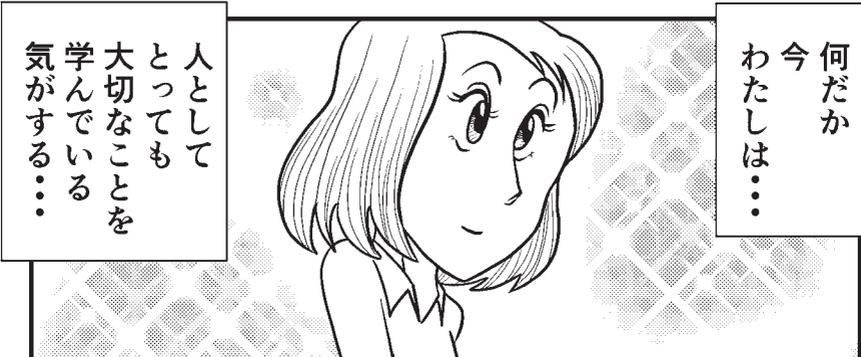
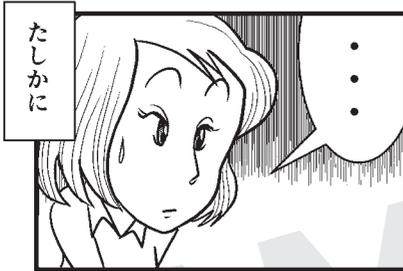
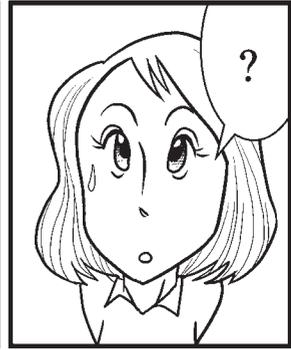
3月10日発売予定

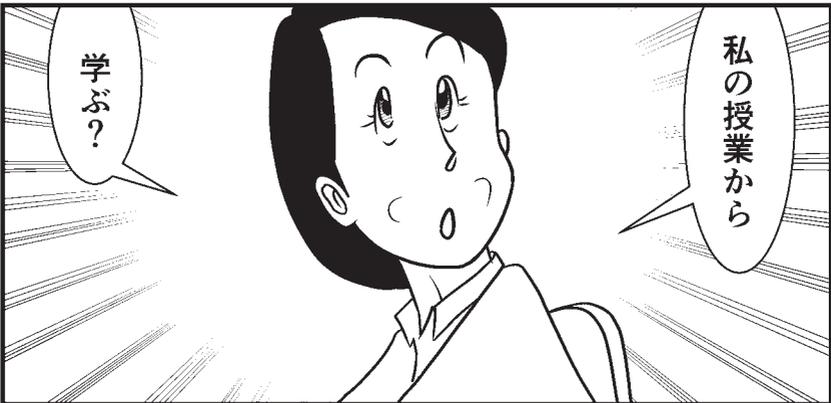
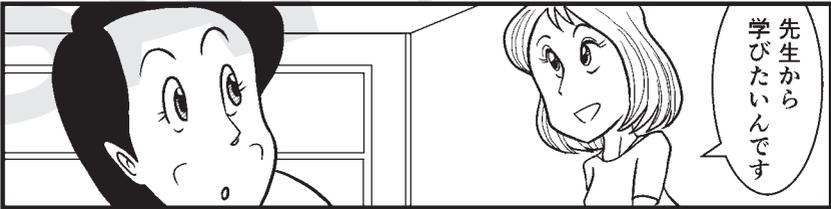
「主体的・対話的で深い学び」とは何か？ チーム学校とは？ そのために教師は、学校のリーダーは何をなすべきか……。新たな学習指導要領の実施を前に、今知っておくべきキーワードや改訂のポイントを、驚くほどわかりやすく解説。

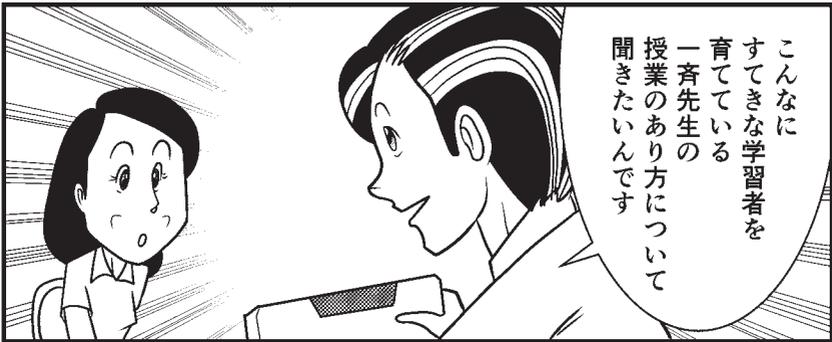
熊本市の教育センターでの教員指導に加え、先駆的な実践やICTの活用など、多彩な教育活動で知られ、多くのファンを持つ前田康裕先生（熊本市立向山小学校教頭）だからこそ描ける、リアルなストーリーと圧倒的な情報量です。

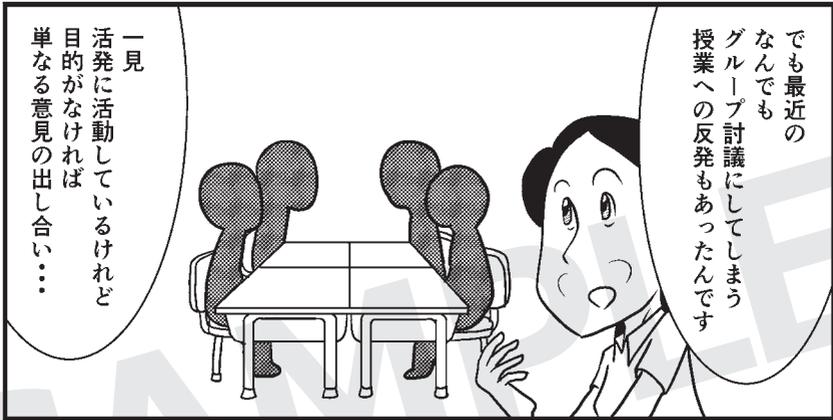
ISBN:978-4-908983-05-4 C0037 定価=1,800円+税

さくら社





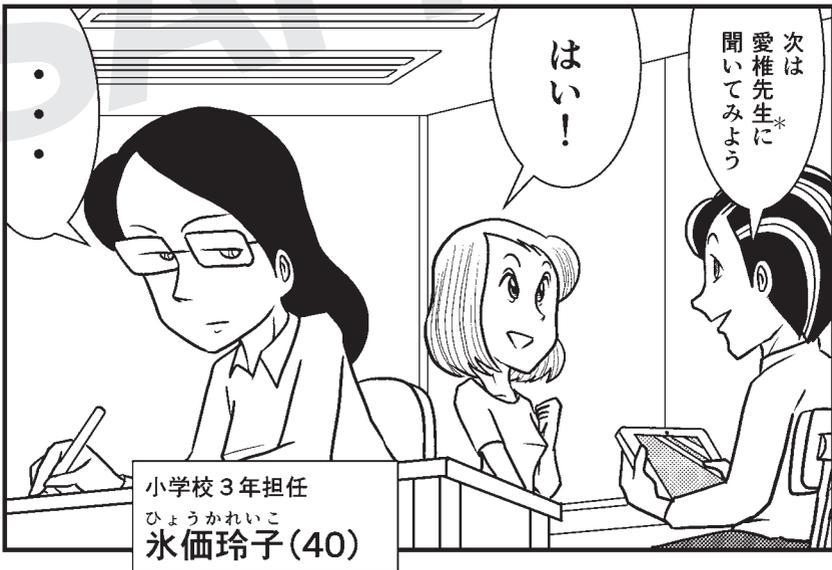
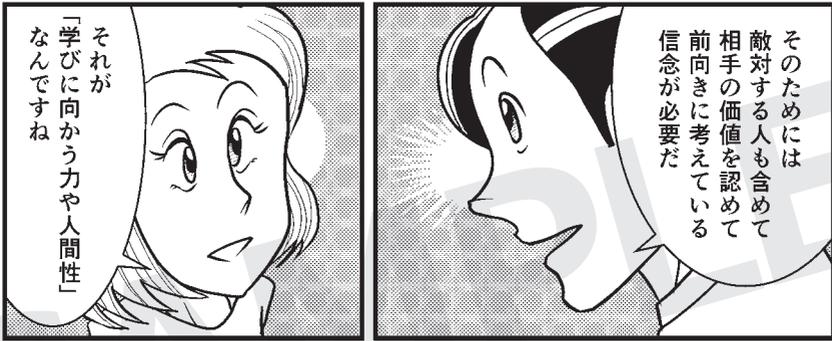












*愛椎先生：ICT機器を駆使した授業を得意とする同校の教師。一斉先生とともに代表者として研究授業を行った。

主体的な学び

『審議のまとめ』では「主体的な学び」について「学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる」ことと述べられています。では、どうすれば興味や関心を高められるのでしょうか。

イソップ寓話に「レンガ職人」の話があります。旅人がレンガを積んでいる三人の男に向かって「ここで何をしているのですか」と尋ねたところ、三人とも違った答えが返ってきたというものです。

一番目の職人は辛そうな表情を浮かべて「レンガ積みが決まっているだろう」と答えました。

二番目の職人は辛そうではなく「大きな壁をつくる仕事だ。生活のためなんだ」と答えました。

三番目の職人は目を輝かせながら「歴史に残る偉大な大聖堂をつくっているんだ」と答えました。

この話は、仕事の目的をどのように捉えるかで仕事への興味・関心が変わることを教えてくれます。まんがの中で吉良先生は、秋本先生に研究主任として学ぶことに「目的」をもたせました。「主体的な学び」のためには、自らの人生を豊かなものにし社会をよりよいものにしていくという「目的」を学習者自らが持てるようにしていくことが重要なのです。

■コーチング（対話による自発的な行動の促進）

コーチングとは、対話によって相手の自己実現や目標達成を図る技術です。相手の話をよく聴き（傾聴）、感じたことを伝えて承認し、質問することで、自発的な行動を促していきます。

株式会社「コーチ・エイ」社長の鈴木義幸氏は、人をほめたり認めたりすることをアクノレッジメントと呼び、その量が増えれば、相手は安心し、それはマイナスをゼロに、ゼロをさらにプラスへと高めるエネルギーになると主張しています。そして、「安心したいという究極の欲求を満たしてくれる人に対して、人は絶大な信頼を寄せます。」とも述べています（鈴木義幸著『コーチングのプロが教える「ほめる」技術』日本実業出版社）。

まんがの中で吉良先生は、一斉先生の授業をしっかりと観察し、その証拠となる事実を提示しながらほめています。自分の授業を認めてもらった一斉先生は、吉良先生に心を開き、自信を取り戻すことができました。さらに、吉良先生は一斉先生に質問を繰り返しながら、一斉先生の教育理念や日常的な教育活動を引き出していきます。一斉先生は、文化祭や体育祭のような特別活動の中で生徒たちに目的意識を持たせ、学級の仲間と協働して取り組むことの素晴らしさを実感させているでしょう。こうした取り組みを行っている一斉先生を秋本先生は尊敬するようになります。

人々が協働して学び合うためには、相手の存在を認め、お互いの意見を尊重することが重要です。それができる一人一人の人間性が問われることになるのです。

SAMPLE



もくじ

- 第1章 **持続可能な社会づくり**
——コラボレーション（協働）
- 第2章 **新しい時代に必要な資質・能力**
——コンピテンシー（その人全体の能力）
- 第3章 **主体的な学び**
——コーチング（対話による自発的な行動の促進）
- 第4章 **対話的な学び**
——ストレッチ、リフレクション、エンジョイメント
- 第5章 **深い学び**
——EQリーダーシップ（感情を理解する力）
- 第6章 **リーダーシップ**
——アサーション（自分も相手も大切に自己表現）
- 第7章 **学習評価**
——ストーリーテリング（共感・感情移入からの理解）
- 第8章 **カリキュラム・マネジメント**
——マネジメント（よりよい成果を上げるために）

書名：まんがで知る 教師の学び2
——アクティブ・ラーニングとは何か

著者：前田康裕（熊本市立向山小学校教頭）

判型：A 5 判・並製 176 頁（予定）

発売：2017 年 3 月 10 日

分野：教師論・教師教育・〈新学習指導要領解説〉

定価：本体 1800 円＋税

ISBN978-908983-05-4 C0037

発行：株式会社さくら社

東京都千代田区神田神保町 2-20 ワカヤギビル 507 号

TEL.03-6272-6715 FAX.03-6272-6716